

## 事務事業評価シート(平成26年度実績分)

### (1) 事務事業の名称・位置づけ [Plan1]

白色のセルのみ入力してください。(コメントを見ながら入力)

事務事業コード	事務事業名	担当課	担当係名	所属長(課長等)名	担当係長名	
54112	公民館運営事業	教育委員会	社会教育係	桑澤 英明	上島 満	
		一次評価年月日	平成 27 年 6 月 5 日	連絡先〔内線〕	2508	
事務事業実施の根拠・位置づけ	予算における位置づけ (会計区分・事業コード・事業名)	会計区分		予算コード	事業名(歳出予算見積書)	
	<input checked="" type="checkbox"/> 一般 <input type="checkbox"/> 特別			1051	公民館運営事務	
	<input type="checkbox"/> 一般 <input type="checkbox"/> 特別				#N/A	
	第五次総合計画前期基本計画の 施策体系における位置づけ	章	(コード選択)	5章	学びあいと育てあいのまちづくり	
		節	(コード選択)	4節	生涯学び続けられる環境の充実	
		項〔基本施策〕	(コード選択)	1項	生涯学習の推進	
		目〔主な施策〕	(コード選択)	1目	分館活動の充実	
関連する計画等への位置づけ	<input checked="" type="checkbox"/> 第五次行財政改革大綱	<input type="checkbox"/> 3ヶ年実施計画	<input type="checkbox"/> 主要業務報告	<input type="checkbox"/> その他		
事務期間	(開始)	年度 ~ (終了予定)	年度	<input checked="" type="checkbox"/> 開始時期不明	<input type="checkbox"/> 終期設定なし	

### (2) 事務事業の内容(目的と手段を把握します。)[Plan2]

①対象(誰のために).....この事務事業はどんな人(誰・何)を対象に行っていますか。

生涯学習をしたいと考える住民

②目的(意図)(どんな状態にしたいか).....この事業を実施することにより、対象をどういう状態にしたいのですか。

趣味や知識を深めたり社会の役に立つことで、生きがいを見つけ、文化的な生活が送れるようにする。

③手段(事業内容)(どうやって).....上記①の対象に対して、どのような手段で②の目的(意図)を達成するか、実施した行政活動(対象に対する働きかけ)を記入します。

1	公民館講座(教室)の開催
2	広報誌を利用した広報活動
3	分館に対しての助言
4	

### (3) 活動指標の設定と推移.....(2)の③サービスの概要(手段)の指標を表します。[Do1]

区分	単位	実績値		計画値		最終目標年度			
		25年度	26年度	27年度 (見込み)	達成率	27	年度 (見込み)		
①	指標名	公民館講座の開催		講座	25	27	26	0.96	26
	説明	町民会館、学校施設等を利用した講座の開催		算出方法・計算式・目標値設定の考え方等	知識・教養講座は質の向上に努め、趣味的な講座は町民企画講座として支援していくため、前年度並みの数とする				
②	指標名	「公民館だより」の発行		回	11	11	11	1.00	11
	説明	公民館事業のお知らせと活動報告(記録)		算出方法・計算式・目標値設定の考え方等	現行と同等の発行回数とする。				

### (4) 成果指標の設定と推移.....(2)の②目標(意図)の達成度を指標で表します。[Do2]

区分	単位	実績値		計画値		最終目標年度			
		25年度	26年度	27年度 (見込み)	達成率	27	年度 (見込み)		
①	指標名	公民館講座受講生数		人	1,136	880	820	1.07	820
	説明	公民館講座(教室)への参加者数		算出方法・計算式・目標値設定の考え方等	第5次総合計画の計画時から5年で10%増やす。				
②	指標名	受講生の満足度		%	98	94	80	1.18	80
	説明	講座終了時のアンケートにより把握		算出方法・計算式・目標値設定の考え方等	受講生の満足度80%以上を目指す。				

### (5) 総事業費(コスト)の推移 [Do3]

※事業費の算定方法  決算書・予算書等に記載の数字  按分計算による算定

○総事業費(コスト概算) =①+②					平成24年度 決算	平成25年度 決算	平成26年度 決算	平成27年度 見込み
			(千円)		17,721	14,076	14,866	6,800
対前年比			%		/	79.4	105.6	45.7
A) その他の財源(国庫支出金・県支出金・地方債・分担金・使用料・雑収入など)					0	0	0	0
B) 一般財源(税金)					17,721	14,076	14,866	6,800
①事業費								
			(千円)		10,682	7,058	7,877	
対前年比			%		/	66.1	111.6	0
②人件費の概算								
			(千円)		7,039	7,018	6,989	6,800
対前年比			%		/	99.7	99.6	97.3
					年間人件費	年間人件費	年間人件費	年間人件費
					/	/	/	/
町職員(正規職員)					4,900	4,879	4,850	4,661
臨時職員					2,139	2,139	2,139	2,139

人数及び人件費の算出は別シートで計算となっています。(人件費計算シート)

指標化

(6) 項目別評価 [Check]

視点	項目別評価	判定	評価結果	
妥当性	1. 事業に対する町民のニーズに変化はありますか	A	A 増加傾向にある C 減少傾向にある	B 変化していない D かなり減少している 住民ニーズの具体的な把握方法をお書きください 講座終了時のアンケート調査や日々の講座の中で把握
	2. 国・県・民間との役割分担から、町が事業を実施する必要がありますか	B	A 町が主体となる必要がある C 町も関与するが関与の度合いを縮小できる	B 町以外の主体で実施できるが町の関与は必要 D 必要性がない
	3. 対象(受益者)の設定は妥当ですか	A	A 対象は現在の設定が妥当である B 対象の変更の余地がある	Bの場合、その具体的な内容をお書きください
	4. 目的(意図)の設定は妥当ですか	A	A 目的(意図)は明確で上位の施策に合致している B 目的(意図)は上位の施策に合致していない点がある	Bの場合、その具体的な内容をお書きください
有効性	5. 期待された成果は得られましたか(成果指標の目標値への達成度)	A	A 期待したとおりの成果があった B 概ね期待したとおりの成果があった C 期待したほどの成果が得られなかった D 成果が少なく今後も向上する見込みがない	C・Dの場合、その具体的な内容をお書きください
効率性	6. 連携可能な事務事業はありますか(町以外の取り組みも含めて)	A	A すでに実施している B 今後は可能性がある C 今後も可能性はない	A・Bの場合、その具体的な内容をお書きください 社会教育全般の事業、体育係や文化係、美術館や図書館、町内学校などと連携して事業を実施している。
	7. 成果を下げずにコスト(事業費・人件費)を削減できますか	B	A 余地なし B 当面は余地なし C 一部余地あり D かなり余地あり	C・Dの場合、その具体的な内容をお書きください
公平性	8. 受益者負担は適切ですか	B	A 検討の余地なし B 当面検討の余地なし C 一部検討の余地あり D かなり検討の余地あり	C・Dの場合、その具体的な内容をお書きください
その他	9. 民間企業・住民団体との協働の可能性はありますか	A	A すでに実施している B 可能 C 困難 D 検討中	A・Bの場合、その具体的な内容をお書きください 講座開催にあたり、民間企業の工場・施設見学に協力してもらっている。NPO法人生き物ネットワークの協力を得て、小学生を対象とした講座を実施している。講座内容により、その他団体に協力を得ている。

(7) 改革改善 [Action]

今後の方向性(上記評価結果をもとに今後の方向性を記入します。) **口**を一つチェックしてください。

- ア. 現状のまま継続する
  イ. 見直しのうえで継続する
  ウ. 終期設定
  エ. 廃止
  オ. 休止

<今後の展開方針>(イを選択した場合のみ口を一つチェックしてください)

- a 重点化する(コストを集中的に投入する等)  
 b やり方を改善する(実施主体や実施の手段を変える)  
 c 効率化を図る(コストを下げる)  
 d 縮小する(簡素化する)  
 e その他(別事務事業に統合する等)

(ウ・エ・オを選択した場合のみ記入してください)

時期(年度)

事業の方向性の具体化

改革改善案(誰が、何を、いつまでに、どうするか(5W1H)等を記入します。)	27年度予算見積書への反映 <input checked="" type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし
新規開講して5年程度経過した講座において、ある程度仲間作りが進んだ講座は、自主運営サークルとして独立化を促し、住民の手による生涯学習活動の推進を目指す。	[反映内容] 自主運営として独立したサークルには、1年間限定で町民会館の会場費を町公民館が負担する。

(8) 所屬長 所見 (事務事業の総合評価及び今後の方向性について)

(評価事務事業の責任者の意見として、総合的な評価に関する所見を記入します。)	上位の施策の推進に貢献していますか。口をチェック
社会情勢や町民ニーズを捉え、町民の多くが参加できる公民館講座を立ち上げていく。その中で自主運営の講座ができサークル化に繋がっている。今後も講座の充実と参加者の増加を図っていく。	<input checked="" type="checkbox"/> A. 貢献度 大 <input type="checkbox"/> D. 上位施策なし <input type="checkbox"/> B. 貢献度 中 <input type="checkbox"/> C. 貢献度 小

(今後の方向性 **口**を一つチェックしてください。)

- ア. 現状維持
  イ. 見直しのうえで継続する
  ウ. 終期設定
  エ. 廃止
  オ. 休止

上記 a~e を選択